

茨城県出身。

6歳の時からバイオリンを学びはじめ、17歳の時にベースを手にする。日本の音楽シーンで活動するなか、2004年8月に渡米、アメリカの名門ノーステキサス大学にて大学、大学院ともに奨学金を得てジャズベースを専攻する。リン・シートン、エディ・ゴメス、ジェフ・ブラデティッチに師事。

在学中、テキサス州ダラス・フォートワース地域においてファーストコール・ベーシストとして活躍するとともに、講師として同大学で教鞭をとる。FOX4等テレビへの出演や、アメリカトップの女性政治家ヒラリー・クリントンとケイ・ハッチソンの講演会でのゲスト演奏などをこなし注目を集める。

2010年春、自身が率いるバンドYT little dのデビューアルバム“Dancer”をアーマードレコードより発表。同年夏および2012年秋にアメリカ、日本、中国そして香港にてツアーを行う。

2010年9月に拠点をニューヨークに移し、バンドリーダー及びサイドマンとしてジャズに限らず幅広いジャンルでの活動を続けている。